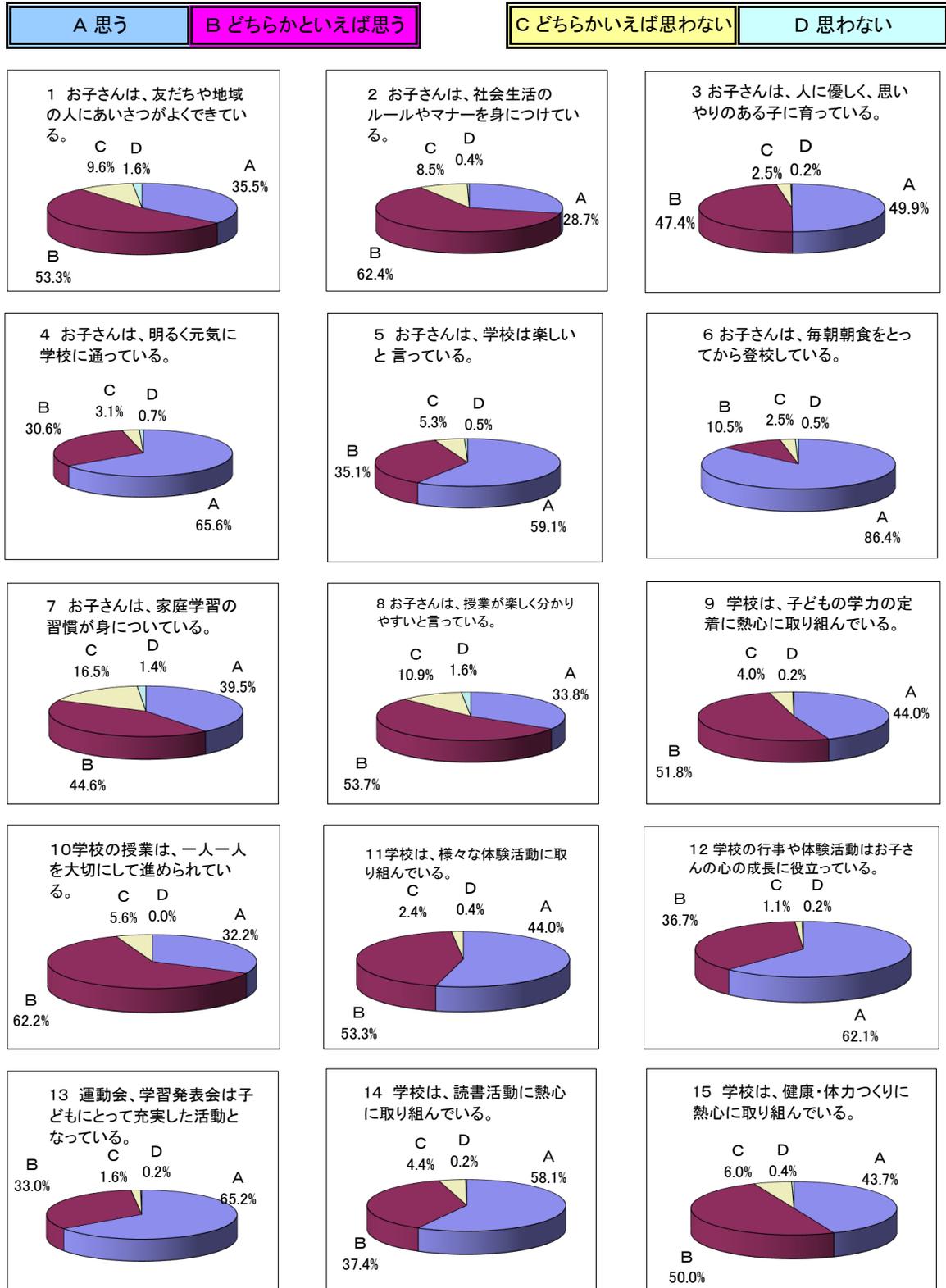
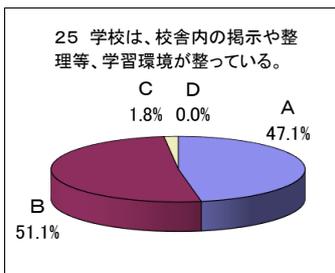
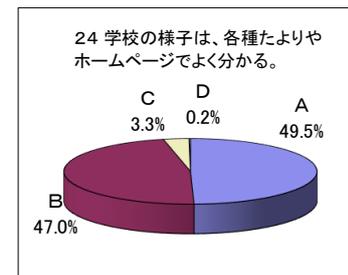
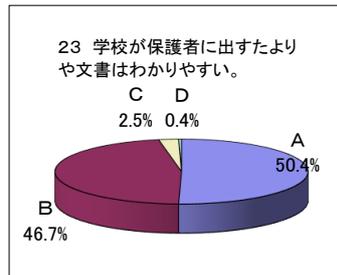
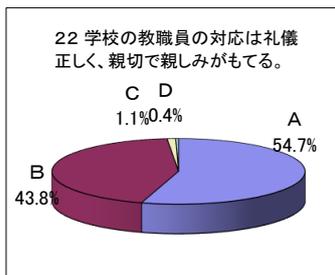
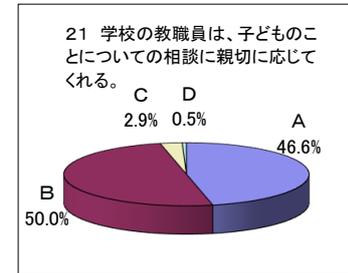
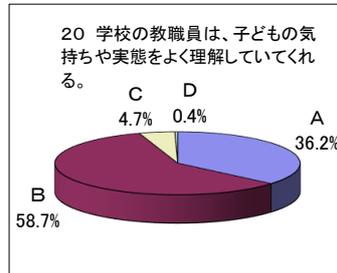
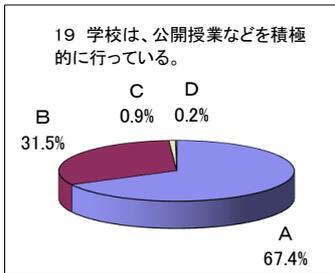
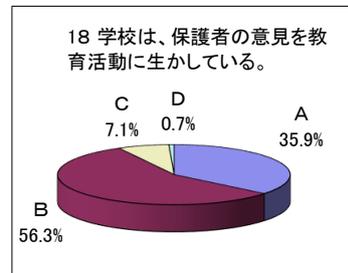
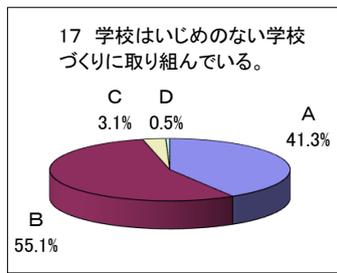
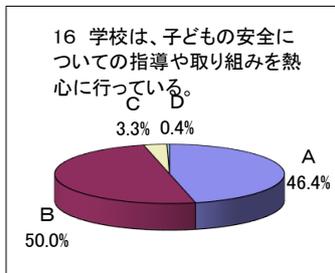


保護者アンケートの結果について

早春の候、皆様方にはますます御清栄のことと存じます。日頃は本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、先日実施しました「教育活動に関するアンケート」の結果を御報告します。お忙しい中をアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。





「A思う」と「Bどちらかといえば思う」を合わせた肯定的な評価の割合は、ほとんどが90%台と非常に高い数値でした。多くの保護者の皆様に、本校の教育活動を支持していただいているものと思います。本当にありがとうございます。

アンケート結果を昨年度と比較して、特に変化のあった項目をみると、AB合わせて2.0%以上アップしたのは、「10 学校の授業は、一人一人を大切にしてい進められている」です。一方、AB合わせて2.0%以上ダウンしたのは、「2 お子さんは、社会生活のルールやマナーを身につけている」「15 学校は、健康・体力づくりに熱心に取り組んでいる」「18 学校は、保護者の意見を教育活動に生かしている」でした。特に、校内持久走大会を取りやめたことが影響しているものと思われます。今後、学習指導要領の改訂に伴い、授業時間数の確保などのために、校内持久走大会だけでなく、学校行事等について思い切った削減や縮小を考えていく必要があります。学校運営協議会やPTA役員会、職員会議等で検討します。

調査項目中、AB合わせて80%台のものが3つあります。まず、「1 お子さんは、友だちや地域の人にあいさつがよくできている」の88.8%です。この項目は、年々アップしてきています。今後も、あいさつ運動の内容を検討するなど、引き続き指導していきたいと思えます。次に、「8 お子さんは、授業が楽しく分かりやすいと言っている」の87.5%。続いて、「7 お子さんは、家庭学習の習慣が身につけている」の82.1%でした。この2つは、学力の育成に関するものです。学校生活の多くは、授業です。授業の充実、最優先課題ですが、家庭学習の習慣も、毎日の授業内容の定着などに大きく関わっていると考えます。教員の授業力向上に一層努めるとともに、保護者の皆様と連携して家庭における学習習慣の確立を図っていききたいと思います。

裏面の御意見等の欄には、温かい励ましやお礼の言葉をたくさんいただきました。また、努力・改善が必要であるという御指摘もいただきました。職員会議等で検討し、改善を図ろうと考えています。今後もお気付きになりましたら、アンケート結果についてお知りになりたいことや御心配なことがありましたら、いつでも学校にお知らせください。学校と家庭、地域の皆様のご支援・御協力のもと、信頼される学校づくりを進めていきたいと思えます。